



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省 富山労働局

Ministry of Health, Labour and Welfare

Press Release

富山労働局発表  
令和8年5月13日

【照会先】

富山労働局労働基準部健康安全課  
課長 市井 慶尚  
課長補佐 大井 幸治  
TEL 076(432)2731

報道関係者 各位

## 職場における熱中症予防対策の徹底を要請します

～警備業の事業者団体へ要請を実施～

富山労働局（局長 福井尚）は、令和7年の富山県の職場における熱中症による死傷者数（休業4日以上）が増加傾向にあり、過去最大（22人）となったこと（前年比10人増加）及び業種別にみると警備業において最も発生していること（7人（32%の割合））（別添1参照）、などを踏まえ、警備業の熱中症災害の減少に向けた取組の一環として、熱中症クールワークキャンペーン（令和8年5月1日～同年9月30日）の取組み開始を機に、一般社団法人富山県警備業協会あて富山労働局長による熱中症予防対策の徹底について下記により要請を行います。

### 記

- 日時 令和8年5月18日（月）午前10時00分から  
（所要時間は30分程度を予定しております。）
  - 要請書交付（冒頭10分程度）：公開
  - 意見交換：非公開
- 要請先
  - 団体名称：一般社団法人富山県警備業協会  
（富山県富山市問屋町1-1-16 ワタセンビル2階）
  - 要請場所：富山労働局5階会議室
  - 要請内容：熱中症予防対策の徹底
- 実施体制 富山労働局長ほか富山労働局の職員3名
- 当日のスケジュール等 別添2参照

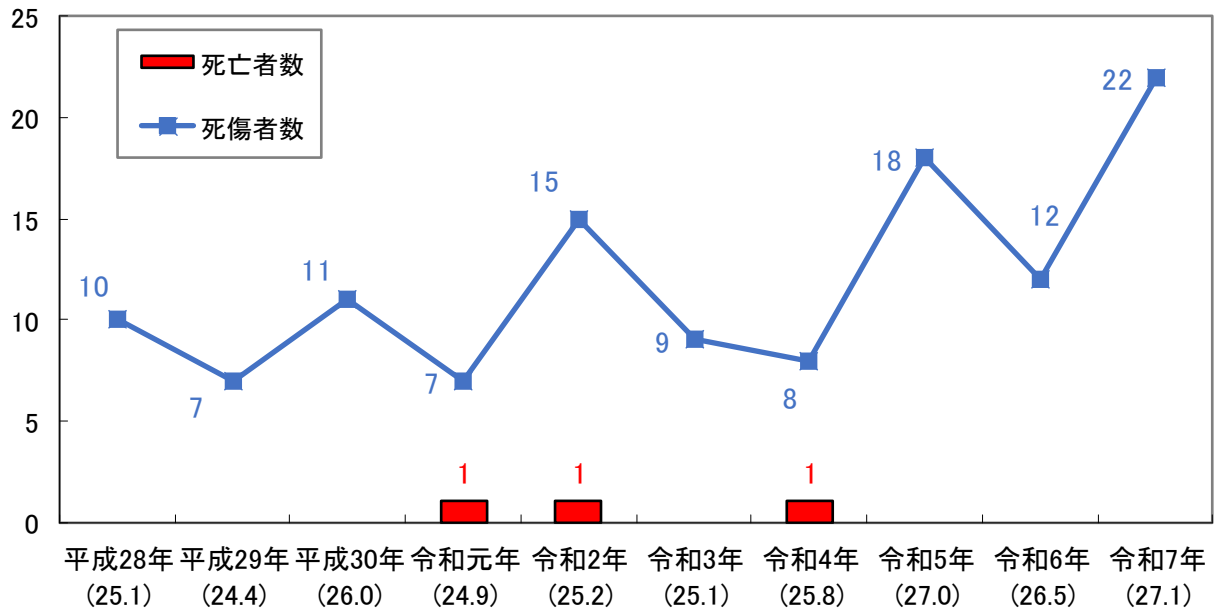
取材方よろしく申し上げます

## 令和 7 年職場における熱中症による死傷災害の発生状況

### 1 職場における熱中症による死傷者数の推移（過去 10 年間）

富山県内における、令和 7 年の職場における熱中症による休業 4 日以上之死傷者数は、令和 6 年より 10 人増加して 22 人となり過去 10 年間で最も多くなった。死亡者はいなかった。（令和 8 年 2 月 28 日時点）

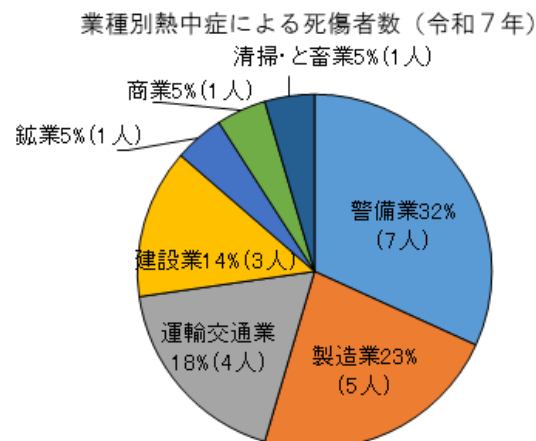
職場における熱中症による死傷者数（H28年～R7年）



※ 括弧内の数値は 6 月～8 月の平均気温（°C）を示す（気象庁HPの気象データから引用）

### 2 業種別の熱中症発生状況

令和 7 年の職場における熱中症による休業 4 日以上之死傷者数（以下「熱中症による死傷者数」という。）を業種別にみると、警備業が 7 人（32%）で最も多く、次いで製造業 5 人（23%）、運輸交通業 4 人（18%）、建設業 3 人（14%）となった。



**当日のスケジュール（予定）**

午前 9 時 30 分より、富山労働局 5 階会議室にて報道関係者の受付を行います。  
報道関係者へのご案内は担当職員が行いますので、担当職員の指示に従ってください。

## &lt;要請の流れ&gt;

- 9:30 報道関係者の受付開始
- 9:50 頃 一般社団法人富山県警備業協会会長来庁
- 10:00 要請の手続き開始
- 10:05 富山労働局長から会長に対し要請文書交付
- 10:10 頃 報道関係者ご退出
- 10:10
- ～10:30 頃 警備業協会との意見交換
- 10:30 頃 終了